

校長室だより 第40回卒業証書授与式

平成28年3月18日 No.37



すきです 白峰

白山市立白峰小学校

スローガン

「すきです 白峰, 学び合い, 高め合い, 世界に発信」

卒業 おめでとう!

「Boys, be ambitious!」



式辞

厳しい冬を忍び、この白峰の郷にいよいよ優しく柔らかな日差しが感じられ、霊峰白山の峰々が青空に映えわたる、輝く季節となりました。

本日、このよき日に、ご多忙の中、白山市教育委員会 松任図書館図書サービスクラス長 大宮英幸様、石川県議会議員 車幸弘様、白山市議会議員 永井徹史様、白峰市民サービスクラス長 小田孝二様をはじめ、たくさんのご来賓のご臨席を賜り、平成二十七年 第四十回卒業証書授与式を挙げてくださることは、この上ない喜びであり、心より御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

さて、卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今ほど、卒業証書を受け取る姿は、希望に溢れキラキラと輝き、それぞれの決意はとも立派でした。キーワードはどちらも「友達と共に成長」でした。一人では生きられない、他と共によく生きようという素晴らしい決意を述べてくれました。小学校生活を最後まで全力で頑張り通そうという意気込みも感じました。

君たちはこの一年、学校スローガン「すきです白峰 学び合い高め合い 世界に発信」のもとで、一年生から五年生全校のお手本として、あらゆる場面を導いてくれました。

特に、春には、白山市内で唯一、本校でしか演奏できない金管楽器演奏で白山市音楽会の発表を見事にリードしました。夏には、全校白山登山の先頭に立ち、秋には運動会で、「協力」をスローガンに活躍し、三十人が三百人に見える、一致団結した運動会を作り上げました。そして、ライン賞研究への挑戦では、優秀賞に輝き、発表も見事でした。冬には、クレインや県立音楽堂のかんこおどり。二人のお蔭で、堂々と世界に発信できる、白峰小学校となりました。全校の模範となって、すべてに挑戦し、全校が輝く、素晴らしい結果を導いてくれた二人に、心より感謝します。

さて、君たちの心は今、高まり、中学校での勉強や学校生活に、自分の可能性を信じて、前に進もうという充実した気持ちでしょう。どうぞこの気持ちをいつまでも忘れずにいてほしいと思います。そのような二人に一番贈りたい言葉があります。

君たちは「クラーク博士」という名前を聞いたことがありますか。今から百四十年前、有名な言葉「Boys be ambitious 少年よ、大志を抱け」という言葉を残した人です。クラーク博士は、現在の北海道大学の前身である札幌農学校で、日本人のために近代農業を教えていました。

大志とは、将来への大きな夢や希望という意味です。「少年よ、大志を抱け」とは、「若い人たちは、大きな夢や希望をもちなさい」という意味になります。そして、この言葉には続きがあったそうです。

「少年よ、大志を抱け。お金や自分の自慢のためではない。世の中の人々が考える名声などのためではない。人間として備えていなければならない、あらゆることを成し遂げるために大志をもて。」

つまり、お金持ちになろうとか、出世して偉くなりそれを自慢するために、大志をもちなさいということではありません。「人間としてあるべき姿や生き方」、例えば「命を大切にすること」、「人に優しく接すること」、「人として礼儀正しく行動すること」、「学び続けて、本当の事を知ること」などを成し遂げるために、大きな夢や希望を自ら求め続けなさいという意味が込められています。

ただしこの先、大きな夢や希望を追い求める中には、苦しいことや辛く厳しいことがあるでしょう。しかし、苦しさも、厳しさも経験してこそ乗り越えられる力、負けない力、生き抜く力となり、「人間としてあるべき姿や生き方」になるのです。

この苦難の道のりで簡単に諦めること、可能性あふれる未来への挑戦を、自分で諦めることはど愚かなことではありません。

「少年よ、大志を抱け」自分の大きな夢や希望に正面から向き合い、「昨日より今日」、「今日より明日」と決して諦めることなく、いつも前を向いて、歩んでください。

そして、少し疲れた時や悲しくなった時、寂しい時には、心配ご無用です。全校合唱「ふるさと」の歌詞にあります。「めぐり合いたい人がそこにいる」「優しさ広げて待っている」「山も 風も 海の色も 一番素直になれる場所」と。白峰小学校は、君たちの母校、ふるさとです。いつでも顔を見せてください。安心して立ち止まってください。白峰小学校は、ずっとここで優しく君たちを迎え、励まします。

結びになりましたが、保護者、ご家族の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。これまで、本校の教育活動に長年にわたり多大なご理解とご協力を賜りましたことに、心より感謝し、改めて御礼申し上げます。

変化の激しい昨今、この時代を確かに、そして、豊かに生き抜くことが求められています。先ほど子ども達にもお話ししましたが、これからの中学校生活には、よき大人となるために、辛いことや苦しいこととの遭遇と乗り越える経験が避けられません。どうぞこれからも、お子様の力を信じて、一歩先をしっかりと見守り、努力を惜しまない子ども達をはめて認め、励まし、未来への大きな志を応援してくださることを重ねてお願い申し上げます。

また、地域の皆様、本校は、日本一幸せな学校です。恵まれた豊かな自然に囲まれ、白山開山千三百年を迎える、伝統ある文化・芸能が息づき、そして、何よりも温かい地域の皆様の中で、未来の大切な宝として子どもたちが育まれています。どうぞこれからも、変わらぬご支援、ご厚情をよろしくお願いいたします。

「Boys be ambitious 少年よ、大志を抱け」

二人の素晴らしい輝く未来に幸多かれと祈り、卒業生への「はなむけの言葉」といたします。

平成二十八年三月十八日

白山市立白峰小学校長 田村 博久

式次第

卒業生入場

一 開式の辞

二 国歌斉唱

三 卒業証書授与

四 学校長式辞

五 白山市教育委員会告辞

六 来賓祝辞

七 記念品贈呈

八 祝電披露

九 別れの言葉

十 校歌斉唱

十一 閉式の辞
卒業生退場

校歌

一 越路の鎮め白山の 山ふところに抱かれて

こぶし花咲く白峰の 里わにかおる若草よ

みんな 明るく のびやかに

二 岩間をもれる苔清水 流れて集う谷川に

遊ぶ岩魚の生きつよく 瀬波をのぼる元気で

みんな 正しく すこやかに

三 自然の母のほほえみに ほのほの心あたたためて

学ぶ幸い夢多く なじみのつきぬ学び舎よ

みんな 仲よく にこやかに

「少年よ 大志を抱け！」

ホームページではカラーでご覧になれます。

いつでも何なりとお問い合わせください。

〒920-2501 石川県白山市白峰ニ 110 番地

TEL(076)259-2009 FAX(076)259-2188

E-mail shiramine-e02@sc.city.hakusan.ishikawa.jp